



このまちづくりニュースは京成小岩駅周辺地区まちづくりについて、皆様に広くお知らせするため、地区内の全戸に配布しています。また、地区外にお住まいの地権者の方には、郵送でお届けしています。

まちづくり基本構想の策定を目指します！

昨今の京成線沿線における連続立体交差事業(以下、連立事業とします)の進捗状況も踏まえ、平成 23 年度に地域の皆様とまとめた「まちづくり基本構想案」をもとに、次の段階として平成 30 年度は「まちづくり基本構想」を策定し、まちづくりの方向性を示していきたいと考えています。

また、連立事業の推進に向けて、京成小岩駅の顔となる駅前広場のあり方やまちづくりの方向性を中心に検討し、平成 30 年 12 月頃を目標に基本構想として全体方針をまとめた上で、地域の皆様とより具体的な検討ができる準備を進めていく予定です。そこで、昨年度の検討会を発展させ、「まちづくり協議会」として活動を始めました。平成 30 年 7 月 19 日には、第 1 回協議会を開催し、駅南北の駅前広場について検討を行いました。



京成小岩駅周辺地区の様子

なお、基本構想策定後には、各エリアごとに勉強会などを進めていきたいと考えております。

京成小岩駅 駅前広場整備の考え方

■京成小岩駅駅前広場整備の基本的な考え方

①駅前広場機能の充足

駅南北で機能分担し、必要機能を充実させる
(バス、タクシー、一般車等)

②通過交通の排除

流入口を極力なくし、一般車両の通過交通を排除して、駅前広場の混雑を避ける

③歩行者の安全性確保

駅前広場内のバリアフリー化を図るとともに、車両動線との交差を避け、歩行者の安全性を確保する

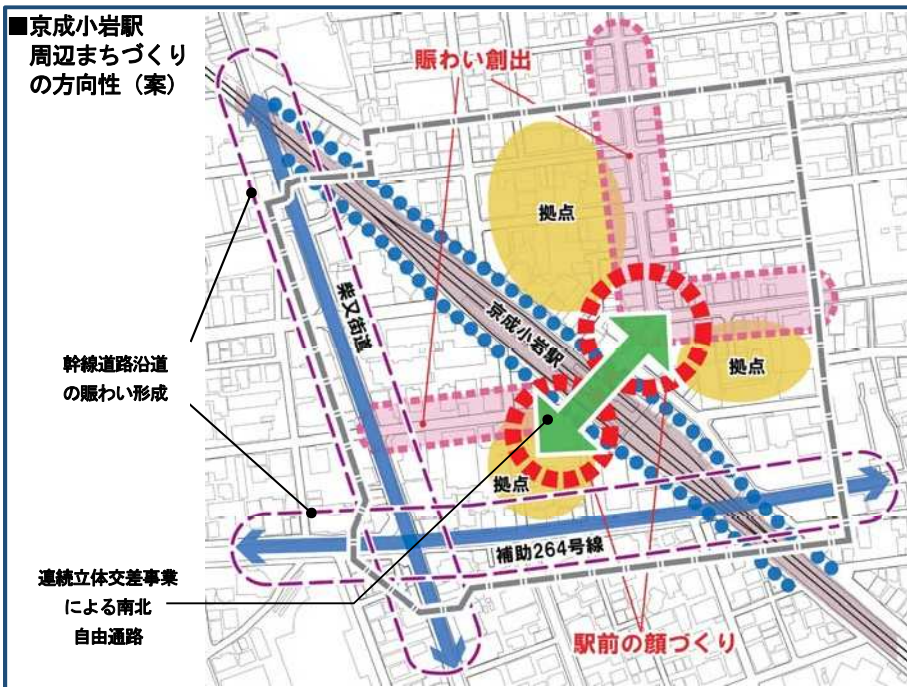
④南北玄関口の顔づくり

駅南北の玄関口としての都市基盤、アメニティを整え、新たな都市機能を誘導する

■基本方針(案)

1. 歩車分離など安全・安心の観点に配慮し、円滑な流れとなる歩道を配置する
2. 駅前広場への車両の出入り口は 1 方向を基本とする
3. 駅前広場内での通過交通は極力排除する
4. 植栽の配置、憩いの空間などアメニティにも配慮する
5. 駅前広場整備とあわせて共同化などにも配慮する

駅前広場などの検討を行いました！



まちの将来像について

- 駅前広場整備や共同化等を仮定した、地区人口や駅利用者に関する将来予測を出すことが必要
- 地区ならではの良さ、特徴を活かしたまちづくりが必要

バス、一般車両について

- 商店街の中をバスが通らないようにしたい
- 買い物に来る人の駐車場をどこに配置するかも重要
- 一般車両の駐車場を地下に整備してはどうか
- 柴又街道を通るバスを、駅前広場に引き込むのは難しいのではないか

駅前広場について

- 北口と南口で駅前広場の大きさを変えると、街の活性化に差が出てしまうのではないか
- 高架下に自由通路があると駅南北間を行き来しやすくなる
- 駅前広場に一般車両の広い停車スペースはいらない
- 駅前広場整備とあわせた、計画的なまちづくりが必要

協議会で出された 主な意見など

今後のまちづくりスケジュール

◆第1回
駅前広場の検討
(7月19日)

◆第2回
各エリア
方針の検討
(9月予定)

◆第3回
各エリア
の検討・整理
(11月予定)

●まちづくり
基本構想
説明会
(12月予定)

◆第4回
まちづくり
基本計画に
向けた検討
(H31.2月予定)

◆事例
視察会
(H31.3月
予定)

まちづくり基本構想の検討

まちづくり基本計画の検討

現在は
ここです

平成30年度

平成31年度

お問い合わせ等はこちらまで。



江戸川区 都市開発部 まちづくり調整課 まちづくり計画係

TEL 03-5662-6438(直通)

FAX 03-5607-2267